



ロータリーを祝おう

国際ロータリー第2800地区

CELEBRATE
ROTARY

100 Years

2004-05年度 RI会長
グレン・エステス・シニア



鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

会長 斎藤 昭
幹事 佐藤 孝子

第 2262 回 例会会報 平成 17 年 3 月 29 日(火) 曜(本年度 第 34 回)

会員スピーチ⑬

市町村合併と三位一体の改革

榎本政規君

退会あいさつ

中溝和明君 田中秀樹君

榎本政規君

遅れまして申し訳ありません。田中さん、中溝さん長い間ロータリーありがとうございました。市町村合併と三位一体の改革ということで話をさせて頂きます。田中さんの話で庄内は豊かで何もしなくてもやってこられたと言うことでしたが、庄内に蕎麦文化が根付かなかったのもそうゆうことです。庄内の人間は人から言われるとハイそうですかと単純に聞いてしまいますが、山形44市町村の中で合併するのは庄内だけです。内陸は合併はひとつもありません。これを私は審議会の中で問題にして下さいといいました。県はどんな指導をしてきたのか。庄内だけが合併して議員を減らして一生懸命取り組んできたわけです。将来のことを考えれば合併したことが損だということは絶対あり得ないと確信しています。



先ほど田中さんが言われた官と民の関係で、例えば保育園の運営は官でなければダメだと言ってきたのが民間に委託できるようになった。給食センターを含めて現業部門を民間に委託していくと、民間が潤うので税収が上がる。あるいは公務員の給与が圧縮できるので財政効果がでてくると考えています。中央と地方ということでは、その地方に住んでいる人たちが自分たちの所をどうしたいのか真剣に考えないとやっていけない時代だと思います。人口減少に伴って地域が崩壊し、村社会が維持できなくなればいくら地方自治体が頑張ったとしても生き残りが出来ないと思っております。地方自治体を活性化して行くには民間がどれだけ生き生きと経済活動をや

っていけるかにかかっています。

10月1日に合併すると、面積が1311平方キロ、人口14万7千人で面積では日本で3番目の市になります。三川町が来年入ってくると日本で2番目の市になります。ただ70%が生産性のない土地と言うことで赤字にヤスリをかけるような状態になる訳ですから、これをどうしていくかが新市の大きな課題になります。10年後には人口は13万人台まで減少するだろうと言われております。この辺の少子化対策も重要です。南部庄内が一つの町としておのおの旧町村が独自の特色ある政策を進めながら行政として一体化していく。全国の中で鶴岡は素晴らしいところだと言われるようになっていきたいと思っています。今回退会される中溝さん、田中さんには鶴岡の観光大使になって全国に宣伝して頂けたらなと希望致します。ありがとうございました。

中溝和明君



大変お世話になりました。会長から報告があったように4月1日付けで東京に帰ることになりました。今後一年は向こうで勤務する予定です。来年の4月に労働審判員制度というのできます。その審判員に12月頃推薦されるという予定になっています。この一年間は普通の勤務ですが、その後はそれ程忙しくはないと思っております。

鶴岡ロータリークラブには三年半やらせてもらいました。最初の頃は会社の都合で出席が負担に思つておりましたが、ここに来て出られないとなると寂

出席は
クラブの活力

本日
の
出席

会員数

46人

前々
回の
出席

出席率 58.14%

出席数

33人

修正出席数 32人

出席率 78.57%

確定出席数

76.19%

しい気が致します。通常の仕事の付き合いと違つていろんな方と楽しくお酒を飲んだり、非常に有意義な時間を過ごさせて頂きました。どうもありがとうございました。

田中秀樹君

田中です。今回突然だったのですが、退社することになりました。

私は昭和18年、東京大田区で生まれました。9年間疎開で長野県に住み、その後福岡と小倉で6年、中学3年に東京に戻るまでずっと地方で生活していました。その間小学校5回、中学校2回変わりました。中3の夏休み明けに目黒第九中学校に転校し、日比谷高校、東大、社会人となり、15から50まで東京周辺で過ごしてきて、その間地方のことは知りませんでした。50過ぎて帯広に行って11年間再び地方で暮らしました。地方・東京・地方とある意味で幸せでした。

庄内について言いますと、気候風土に恵まれて、食べ物人情素晴らしい。だだちゃ豆はや米は格別おいしい。魚は特にいいですね。

辛口をいいますと、会社をやっている立場から二つ問題があると思います。一つは時代の変化に応じて会社を変えよう、仕事のやり方を変えようと訴えてきましたが、そうはならない。変えようという気にならない。もう一つはスピードがものすごく遅い。私は江戸っ子なので短気なんです。最初は我慢していましたが途中から諦めました。これは私の錯覚で農業というのはスピードアップできない。工業製品なら1時間かかっていたものを10分で作ることは可能ですがお米は一年かかる訳です。これに気がつきました。小泉さんや銀座のゴンさんはこれがわからないと思います。

まとめていいますと、21世紀になって、私は人口が減少していく中で過密と過疎が同時に起きるのではないかと思っています。人口は職のあるところに移っていきます。そうなったとき地方はどうするか、答えは持っていないが、私は四つのことを考えています。一つは官と民、二つは中央と地方、三つは老人と若者、四つは女性と男性。その他対立軸はたくさんありますが、私なりに思うのはこの四つです。官と民ではもっともっと小さな政府を目指していかなければなりません。中央と地方では地方分権の確立、中央があれやこれや言う時代ではない。老人と若者では60過ぎたら後進に身を譲るべきです。最近の状勢は若者を虐げて老人を優先してますね。私

の例でいいますと今映画千円で見られます。飛行機のシルバー割引は半額です。私はラッキーですが、子どもが小さくて大変な30代40代を優遇してもいいと思います。30代40代の子どもが三人以上いる家庭にはあらゆる物を安く提供する。そうすれば少子化対策になると思います。女性と男性では、戦後女性は強くなったと言われるが、国会議員の数を見ても国際的に女性の比率は非常に低い。遅れていますね。日本はまだまだ男社会です。これを治していかないと日本は良くならないと思います。

以上この四つを改革していけば、人口が減っても日本はまだ活路を見出せると思っています。私は米山委員長をさせて頂きましたが任期途中で止めます。皆さんには米山を宜しくお願ひします。後任は46歳の者が来ます。宜しくお願ひして挨拶に代えます。

会長報告

斎藤昭

1,26日10~16時、05~06年度ガバナー補佐、地区委員合同会議がグランドエルサンにて開催。当RCより次年度役員は副幹事樋渡君、WCS小委員長高橋君、IAC小委員長佐藤孝子君、財団奨学金学友小委員長塚原君、クラブ拡大小委員斎藤昭の5氏。

2,寛明堂(会員 加藤賢)スクール・アルバムコンテスト肖像部門優秀賞、受賞祝賀会盛大に開催。

~臨時理事会報告~

○退会者の承認について

- ・田中秀樹君 山形日産自動車㈱社長 退任
- ・中溝和明君 山形日本電気㈱取締役 転勤

○本間喜美子会員より賜暇願い提出承認

委員会報告

出席委員会

委員長 本間昭吉君

○メークアップをされた方

石田君 松浦君 藤川君 樋渡君 加藤(功)君
加藤(賢)君 若生君 白幡君 本間(喜)君

○ビジター

桜井 清君 (鶴岡西ロータリークラブ)

4/26 会員スピーチ 東京海上 相良 伸一君

スマイル

佐藤孝子・斎藤昭・藤川・平田君 中溝さん、田中さんの友情に、榎本さんのスピーチにスマイル。
上野君 次男が福島県立医大に合格しました。
塚原君 (社)山形県林業公社理事長に就任しました。
中溝君 皆さんのこれまでのご厚情に感謝して。
加藤賢君 先日の祝賀会にたくさん出席頂いて。